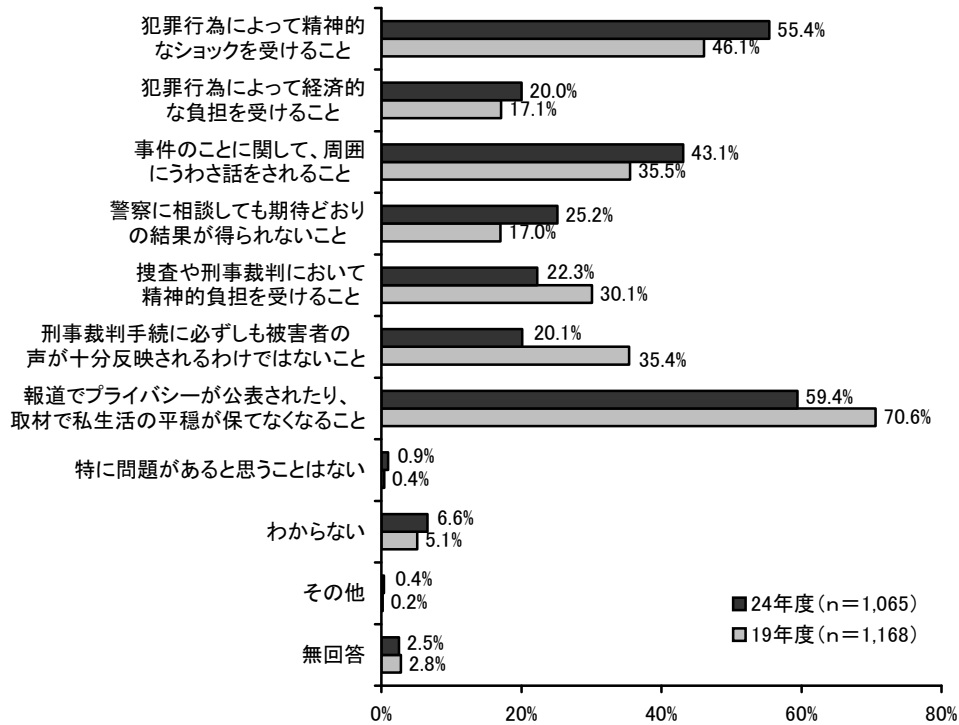


### 3-11 犯罪被害者とその家族の人権について

#### (1) 犯罪被害者とその家族の人権問題で、特に問題があると思うこと

問45 犯罪被害者とその家族の人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。以下の中から3つまで選んで○をつけてください。

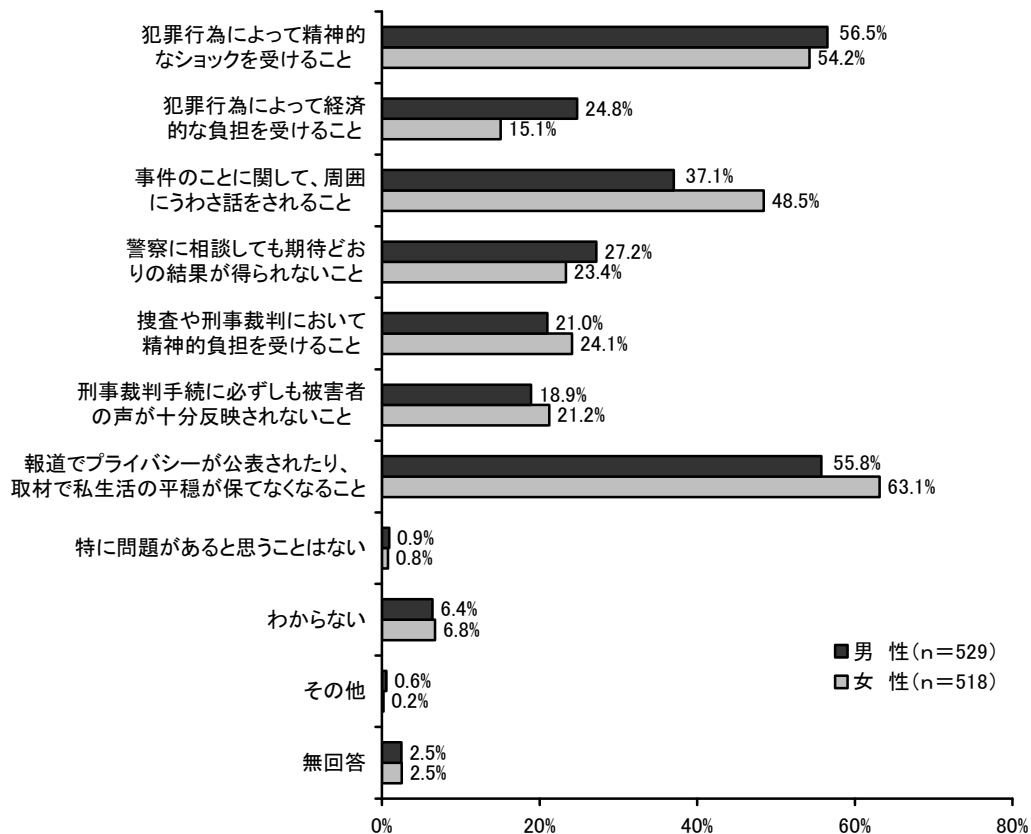


■「報道でプライバシーが公表されたり、取材で私生活の平穏が保てなくなること」が59.4%と最も高く、次いで「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」が55.4%、「事件のことに、周囲にうわさ話をされること」が43.1%の順となっている。

#### 【前回比較】

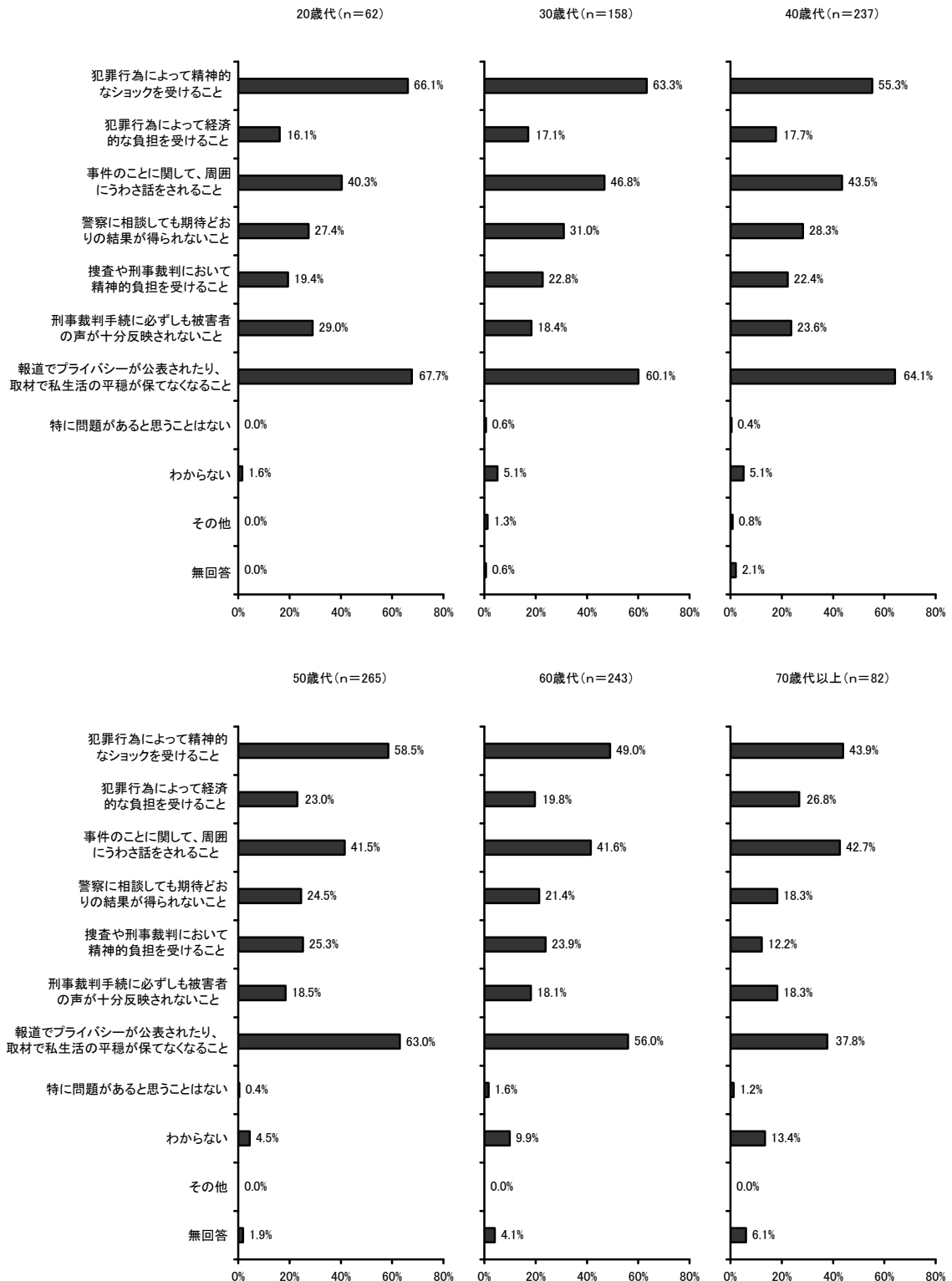
■「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」は前回に比べ9.3ポイント、「事件のことに、周囲にうわさ話をされること」は7.6ポイント、「警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと」は8.2ポイント増加している。

## 男女別



- 「犯罪行為によって経済的な負担を受けること」の割合は男性が、「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」「報道でプライバシーが公表されたり、取材で私生活の平穏が保てなくなること」の割合は女性がやや高い。

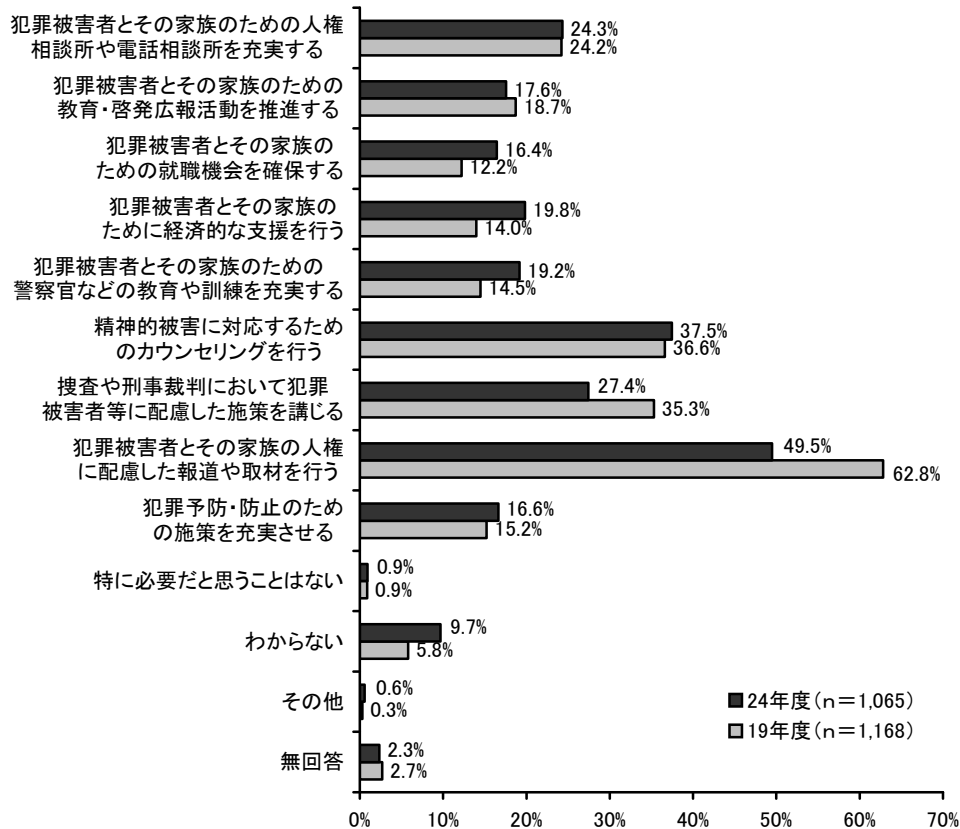
# 年代別



■「犯罪行為によって経済的な負担を受けること」の割合は、年代が上がるにつれて高くなり、「報道でプライバシーが公表されたり、取材で私生活の平穏が保てなくなること」の割合は、若い年代ほど高くなる傾向がみられる。

## (2) 犯罪被害者とその家族の人権を守るために必要なこと

問46 犯罪被害者とその家族の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。以下の中から3つまで選んで○をつけてください。

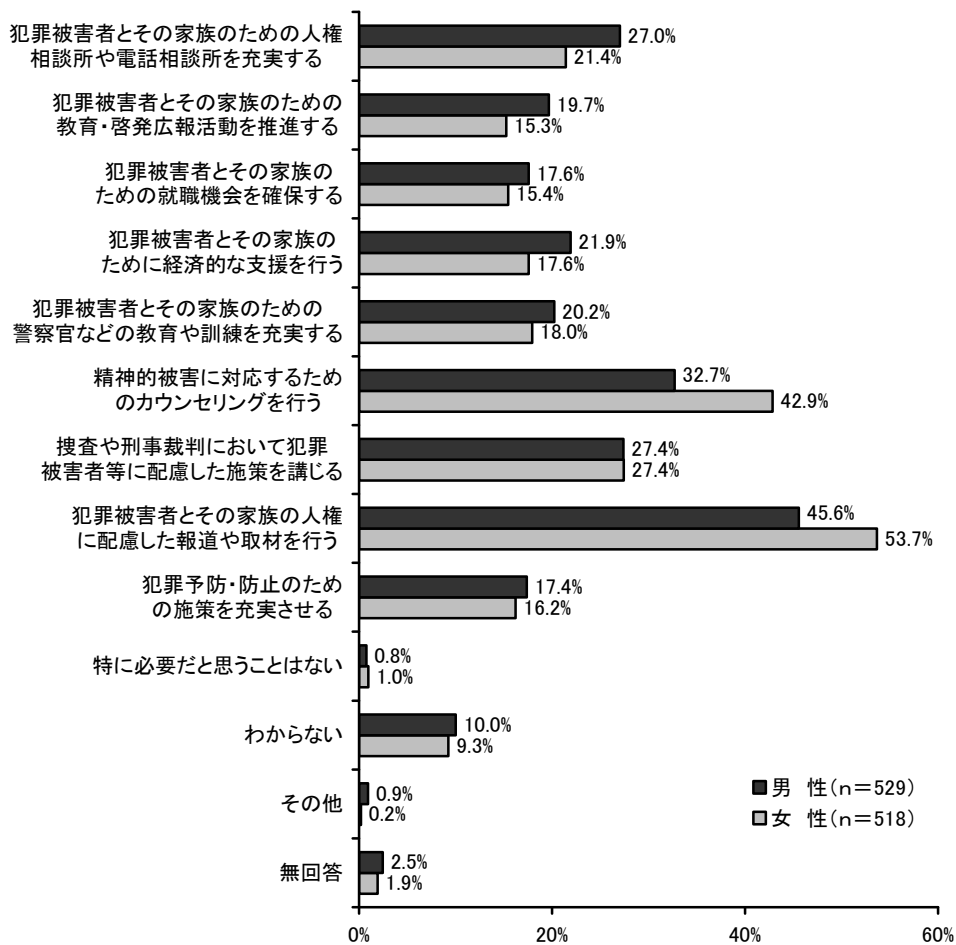


■「犯罪被害者とその家族の人権に配慮した報道や取材を行う」が49.5%と最も高く、次いで「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」が37.5%、「捜査や刑事裁判において犯罪被害者等に配慮した施策を講じる」が27.4%の順となっている。

### 【前回比較】

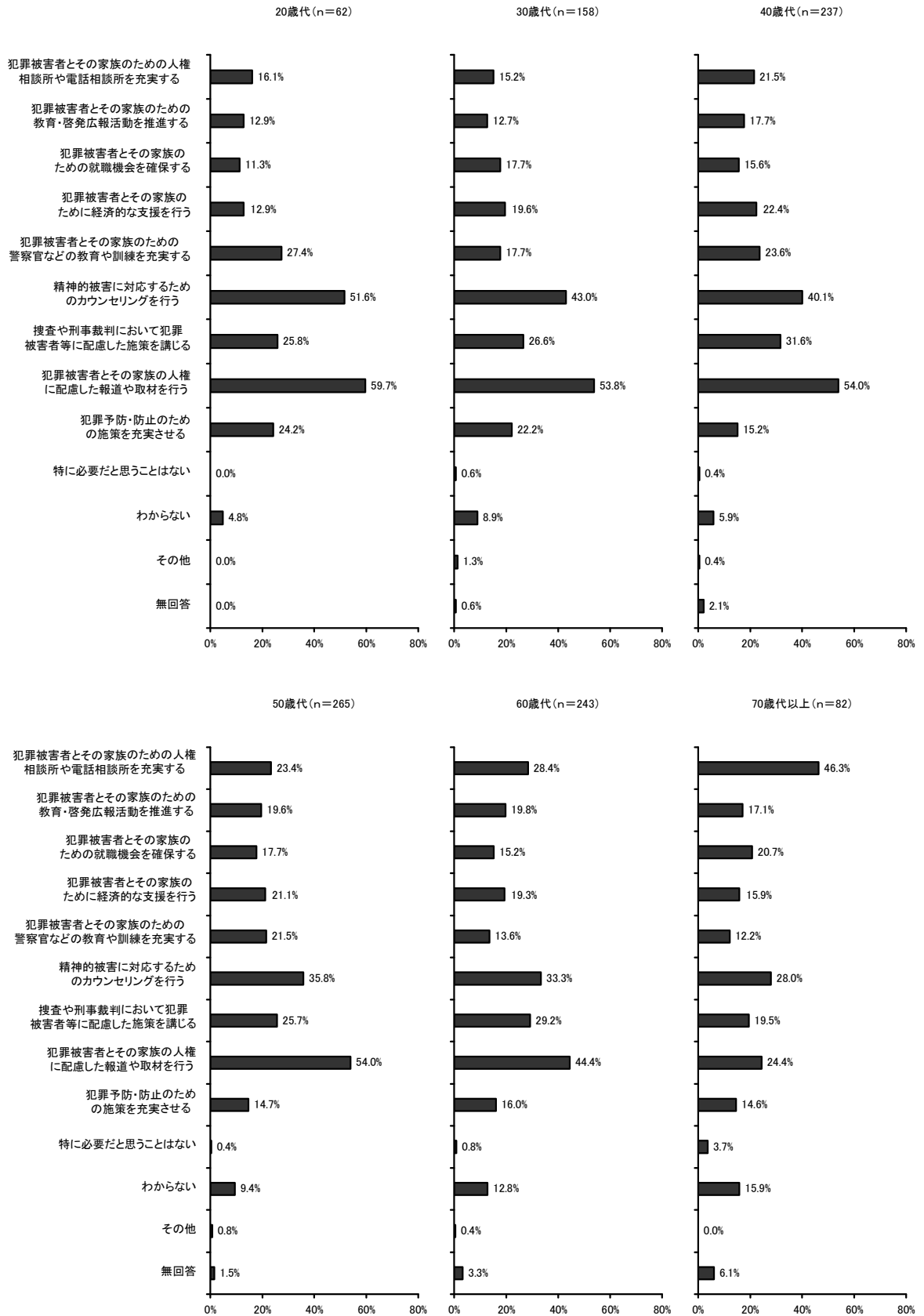
■「犯罪被害者とその家族のための就職機会を確保する」は前回に比べ4.2ポイント、「犯罪被害者とその家族のために経済的な支援を行う」は5.8ポイント、「犯罪被害者とその家族のための警察官などの教育や訓練を充実する」は4.7ポイント増加している。

## 男女別



■男女間で大きな違いはみられないが、「犯罪被害者とその家族の人権に配慮した報道や取材を行う」は女性が5割を超えている。

# 年代別



- 「犯罪被害者とその家族のための人権相談所や電話相談所を充実する」の割合は年代が上がるにつれて高くなり、70歳代以上で46.3%となっている。
- 「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」「犯罪被害者とその家族の人権に配慮した報道や取材を行う」の割合は、若い年代ほど高くなる傾向がみられる。